

「大阪アートフェスティバル（仮称）運営業務」に係る

大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

1. 日時及び場所

日時：令和4年11月15日（火曜日）13時00分から18時00分
場所：大阪府立労働センター（エル・おおさか）6階 604号室

2. 審査方法

あらかじめ定められた審査基準（企画提案公募要領に記載）に基づき、公募参加資格適合者について、標記選定委員会にかかる3名の委員により、プレゼンテーション審査を実施した。企画提案部分の得点は、選定委員の合議により決定し、総合評価点の合計が採択基準点を上回る最高得点の提案者を最優秀提案事業者として選定した。

3. 議事概要

○書類審査

- ・審査方法及び審査基準の確認。
- ・企画提案内容についての書類審査。

○プレゼンテーション審査

- ・提案内容について、提案者が20分間のプレゼンテーションを実施。
- ・その後、選定委員会委員による質疑を20分実施。

○審査対象者：5事業者（申込順）【採択予定者数：1者】

1. 吉本興業・博報堂共同企業体（吉本興業株式会社・株式会社博報堂 関西支社）
2. 株式会社アートローグ
3. オール大阪アートパートナーズ共同企業体
（株式会社E-DESIGN・TSP太陽株式会社 大阪支店）
4. 一般社団法人フィランソロピー研究所
5. 株式会社802メディアワークス

○提案事業者の評価点（得点順）

評価点 87.2点（うち価格点 9.9点；提案金額 45,125,000円）
評価点 69.4点（うち価格点 9.4点；提案金額 47,450,000円）
評価点 67.1点（うち価格点 9.4点；提案金額 47,500,000円）
評価点 60.9点（うち価格点 9.6点；提案金額 46,568,900円）
評価点 40.0点（うち価格点 10.0点；提案金額 44,550,000円）

○プレゼンテーション審査の結果を踏まえ、選定委員会委員が合議制により評価点を決定したところ、「オール大阪アートパートナーズ共同企業体」が採択基準（60点）を超える最高点を獲得した。事業遂行能力等にも問題がないため、同団体を最優秀提案事業者として選定した。

（評価点及び提案金額）

最優秀提案事業者	総合評価点 （100点満点）	企画提案部分 （90点満点）	価格等提案部分 （10点満点）	提案金額 （税込）
オール大阪アートパートナーズ共同企業体	87.2点	77.3点	9.9点	45,125,000円

【講評での主な委員意見】

- ・本業務の趣旨・目的をよく理解しており、具体的な提案がなされている。
また、実績も豊富であることから安定した事業運営が期待できる。

- ・特に、次世代育成を意識したプログラムや、効果検証にあたっての情報収集・検証手法なども具体的に評価できる。
- ・実施にあたっては、既存のアートファンはもとより、これまでアートに触れたことのない方々への訴求の手法をはじめ、本事業の目的達成に向け、大阪府と十分な協議を行いながら、より効果の高いものとなるよう検討を行うこと。

4. 選定委員会委員 (50音順、敬称略)

所属・職名等	氏名	選定理由
大阪弁護士会 弁護士	安達 友基子	法律の専門家であり、情報保護やコンプライアンス、及び公正性・公平性の観点から審査いただくため選任
大阪電気通信大学 総合情報学部 教授	原 久子	現代アートやメディア芸術に精通するとともに、自身もアートイベントの企画・運営に携わっていることから、現場を熟知した専門的観点から審査いただくため選任
大阪アーツカウンシル 統括責任者	宮崎 優也	大阪の文化芸術に精通しており、大阪アーツカウンシルの統括責任者として、文化芸術の担い手育成や大阪の文化力の更なる向上に資する事業について、実効性の高さを審査いただくため選任